

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム(大阪 HITEC)

大阪 HITEC NEWS
vol.19

令和5年3月発行

2025 年大阪・関西万博で「会場整備参加」の協賛に取り組みます！！

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム（大阪 HITEC）は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会と令和5年2月6日に「2025 年日本国際博覧会 協賛（会場整備参加）」に関する契約を締結し、2025 年大阪・関西万博の会場における温熱環境シミュレーションを実施しました。

具体的には、温熱環境評価に基づく暑熱リスクの高い空間の検討と暑さ対策技術の導入効果のシミュレーションを行いました。

大阪 HITEC は、2025 年大阪・関西万博への協賛を通して、大阪から世界へ、ヒートアイランド対策を推進します！



TEAM EXPO 2025 | いどもう、みらいに、
「共創チャレンジ」

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/256>

大阪地域のヒートアイランド・暑熱環境対策シンポジウムを開催しました！！

令和4年度は、大阪地域のヒートアイランド・暑熱環境対策シンポジウムを開催しました。シンポジウムは、65名の皆様にご参加いただきました。

シンポジウムでは、ワーキンググループ（WG）の活動報告、また、大阪地域のヒートアイランド対策や暑熱環境対策に関するパネルディスカッションを実施しました。

▽開催日時 令和4年4月28日（水）13時30分～16時30分

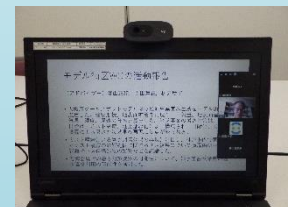
▽開催方法 オンライン（Zoom ウェビナー）

▽プログラム

◆大阪 HITEC の活動報告

1. まちなかの暑熱環境対策評価（モデル街区 WG）
2. 歩行者・空間滞在者の暑熱環境評価指標（空間評価 WG）
3. 暑熱環境対策の性能評価（技術評価 WG）
4. クールスポットの評価システム（都市デザイン WG）
5. 排熱削減技術と未利用熱の有効活用（排熱低減 WG）

◆パネルディスカッション



シンポジウムの様子

ヒートアイランド対策技術セミナーを開催しました！！

令和4年度は、ヒートアイランド対策技術セミナーを2回、会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）のハイブリッド形式で開催しました。

第1回セミナーは45名（会場3名、オンライン41名）、また、第2回セミナーは24名（会場3名、オンライン21名）の皆様にご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降はオンライン形式で開催していましたが、令和4年度はオンラインに加え、会場でも開催いたしました。会場とオンラインのハイブリッド形式で開催したこと、また、メールマガジンや Facebook 等でセミナーの開催を周知したことにより、大阪府内だけではなく遠方在住の方々や学生の皆様にもご参加いただきました。

第1回 ヒートアイランド対策技術セミナー

海風のヒートアイランド軽減効果 ～ 沿岸部と都市の気候特性を学ぼう!! ～

▽開催日時 令和4年7月25日（月）13時30分～15時30分

▽開催方法 会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）

▽プログラム

- ◆講演1 海風を考慮した都市気候特性
大阪公立大学大学院 農学研究科 助教 松尾 薫 氏
- ◆講演2 海風が都市域にもたらす気温低減効果
福山市立大学 都市経営学部 講師 横山 真 氏
- ◆講演3 沿岸部の気象観測結果
(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 環境研究部 主査 奥村 智恵 氏
- ◆パネルディスカッション



第1回セミナーの様子

第2回 ヒートアイランド対策技術セミナー

環境熱工学やグリーンインフラの観点から都市環境を考えよう!!

▽開催日時 令和5年1月23日（月）13時30分～16時00分

▽開催方法 会場及びオンライン（Zoom ウェビナー）

▽プログラム

- ◆講演1 都市の熱環境を考える ～ 建物・外皮・人・植栽を対象として ～
大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 客員教授
早稲田大学 理工学術院 教授 吉田 篤正 氏
- ◆講演2 グリーンインフラ ～ 緑の多面的機能 ～
大阪府立大学 名誉教授
LA まちづくり研究所 所長 増田 昇 氏
- ◆パネルディスカッション



第2回セミナーの様子

日本ヒートアイランド学会（第 17 回全国大会）とおおさか市民環境大学 2022 に出展しました!!

日本ヒートアイランド学会（第 17 回全国大会）とおおさか市民環境大学 2022 にブースを出展し、最近の主な取り組みやヒートアイランド対策技術認証制度などを PR しました。

学会とイベントへのブースの出展を通して、大阪 HITEC の活動を大阪市民の方々に加えて全国の研究者や企業の方々に知っていただいたことは、大きな成果となりました。

日本ヒートアイランド学会（第 17 回全国大会）

▽開催日 令和4年9月16日(金)から同月18日(日)

▽開催場所 千葉大学 園芸学部 松戸キャンパス

おおさか市民環境大学 2022

▽開催日時 令和5年3月11日(土)13時30分～16時30分

▽開催場所 花博記念公園鶴見緑地内 花博記念ホール/陳列館ホール



出展の様子
(左：日本ヒートアイランド学会)
(右：おおさか市民環境大学 2022)

総会・理事会

総会

総会では、理事及び監事の選任、令和3年度の事業報告及び収支決算、令和4年度の事業計画（案）及び収支予算（案）の3つの議案が承認されました。また、理事長及び副理事長の選任、顧問の選任、部会長の選任、2025年日本国際博覧会 協賛（会場整備参加）の申請、令和4年度のヒートアイランド対策技術セミナーの5つの事項を報告しました。

▽開催日 令和4年6月20日（月）

▽開催方法 書面

理事会

令和4年度は、理事会を2回開催しました。

第1回理事会では、総会に付議すべき事項、理事長及び副理事長の選任、顧問の選任、部会長の選任、事務局長の承認、令和4年度のヒートアイランド対策技術セミナーの開催の6つの議案を審議しました。



第1回理事会の様子

第2回理事会では、2025年日本国際博覧会 協賛（運営参加）提案募集への申請の議案を決議しました。

第1回理事会

▽開催日時 令和4年6月10日（金）10時00分～11時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

第2回理事会

▽開催日 令和4年9月12日（月）

▽開催方法 書面

企画運営委員会

企画運営委員会

令和4年度は、企画運営委員会を2回開催しました。

第1回企画運営委員会では、総会に付議すべき事項（各WGの令和4年度の事業計画（案）と総会議案書（案））、令和4年度ヒートアイランド対策技術セミナーの開催の2つの議案を審議しました。

また、大阪地域のヒートアイランド・暑熱環境対策シンポジウムの開催結果を報告しました。

第2回企画運営委員会では、各ワーキンググループの進捗状況、令和5年度のヒートアイランド対策技術セミナーの開催の2つの議案を審議しました。

また、令和4年度決算（見込み）と収支会計、2025年日本国際博覧会 協賛（会場整備参加・運営参加）、大阪HITEC NEWS（vol.19）の発行、大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム認証制度のチラシの発行の3つの事項を報告しました。



第1回企画運営委員会の様子



第2回企画運営委員会の様子

第1回企画運営委員会

▽開催日時 令和4年5月16日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoomミーティング）

第2回企画運営委員会

▽開催日時 令和5年3月13日（月）10時45分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoomミーティング）

認証制度運営委員会

認証制度運営委員会

令和4年度は、認証制度運営委員会を1回開催しました。

第1回認証制度運営委員会では、認証製品の申請を審議しました。



第1回認証制度運営委員会の様子

第1回認証制度運営委員会

▽開催日時 令和5年2月16日（月）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoomミーティング）

部会

部会

令和4年度は、部会を3回開催しました。

第1回部会では、2025大阪・関西万博における会場整備と運営参加の協賛について、協議しました。

また、令和4年度のワーキンググループの活動計画及び活動状況を報告しました。

第2回部会では、2025大阪・関西万博における協賛について、会場整備及び運営参加に関する進捗報告及び意見交換、協賛を契機とした新規会員勧誘戦略の検討の2つの議題を協議しました。

また、令和4年度のワーキンググループの活動状況を報告しました。

第3回部会では、2025大阪・関西万博における協賛について、令和4年度の進捗報告と令和5年度の取組みの内容を協議しました。

また、令和4年度のワーキンググループの活動状況を報告しました。

第1回部会

▽開催日時 令和4年7月25日（月）16時00分～17時15分

▽開催方法 会場及びオンライン（Microsoft Teams）

第2回部会

▽開催日時 令和5年1月23日（月）16時15分～17時30分

▽開催方法 会場及びオンライン（Microsoft Teams）

第3回部会

▽開催日時 令和5年3月13日（月）9時00分～10時30分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）



第1回部会の様子



第2回部会の様子



第3回部会の様子

ワーキンググループ(WG)の事業報告

各 WG では、それぞれの事業計画に基づき、以下のとおり、取組みを実施しました。

モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

モデル街区 WG 主査：竹林英樹主査

空間評価 WG 主査：吉田伸治主査

幹 事：橋高康介幹事

アドバイザー：森山正和アドバイザー、吉田篤正アドバイザー、榎元慶子アドバイザー

【モデル街区 WG】

- モデル街区に選定した大阪府クールスポットモデル拠点推進事業実施箇所において日除けによる暑さ対策効果の再現シミュレーションを行い、クールスポットとしての効果を考察した。
- 万博会場での温熱環境指標 WBGT, SET*の分布図を作成した。日射遮蔽、地表面被覆が温熱環境指標の分布に及ぼす影響を考察した。それらを踏まえて暑さ対策技術導入の提案、シミュレーションを検討した。

【空間評価 WG】

- 群衆の熱的影響の数値モデルの具体的な考えを整理した。
- 群衆影響を評価する際に重要な人流を計測する方法を調査し、本 WG の取組みで用いる方法を検討した。
- 屋外空間における温熱環境評価の考え方の整理を行なった。

【WG の開催状況】

第1回

▽開催日時 令和4年6月22日(水) 15時00分～17時00分

▽開催方法 会場(大阪市環境局第2会議室(あべのルシアス12階))及び
オンライン(Microsoft Teams)

第2回

▽開催日時 令和4年10月5日(水) 15時00分～17時00分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

第3回

▽開催日時 令和5年1月12日(木) 10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

都市デザインWG

主 査：鍋島美奈子主査

幹 事：松尾薫幹事

アドバイザー：森山正和アドバイザー、増田昇アドバイザー、三坂育正アドバイザー

- ・格付け可能なクールスポット評価システムを構築することを目的として、駅前に設置されたクールスポットを対象に現場実測調査を行い、環境計測方法の検討を中心に行った。
- ・令和3年度までは緑化を中心としたクールスポットの評価を行ってきたが、今年度対象とした駅前クールスポットでは、ミスト噴霧や日よけ屋根、ポット型植栽が中心であるため、環境計測方法から再検討を行った。
- ・技術評価WGと合同で都市デザインWGを開催し、クールスポット評価の物理環境計測方法について情報共有を行った。
- ・評価対象地は「令和2年度森林等環境整備事業(都市緑化を活用した猛暑対策事業)の実績に係る評価」から3地点を選定し、令和4年8月に現場実測調査を行った。
- ・府の猛暑対策事業では対策評価を対策有無のWBGT差で実施しているため、府担当者への課題のヒアリングを行い、同様の方法で評価をおこなう際の問題点の洗い出しなどを中心に整理を行った。
- ・8月23日の現場実測調査の際に、主にWGメンバーを対象とした見学会も開催した。
- ・啓発活動の一環として市民を対象としたクールスポット・クールロードの現地研修会は実施しなかった。

【WGの開催状況】

第1回都市デザインWG+第1回技術評価WG

▽開催日時 令和4年5月20日(金)10時00分~12時00分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

第2回都市デザインWG+第2回技術評価WG

▽開催日時 令和4年7月1日(金)10時00分~12時00分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

第3回都市デザインWG+第3回技術評価WG

▽開催日時 令和4年10月6日(木)13時30分~15時30分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

第4回都市デザインWG+第4回技術評価WG

▽開催日時 令和4年12月19日(月)13時30分~15時30分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

第5回都市デザインWG+第5回技術評価WG

▽開催日時 令和5年3月22日(水)13時30分~15時30分

▽開催方法 オンライン(Microsoft Teams)

排熱低減 WG

主 査：西村伸也主査
アドバイザー：中尾正喜アドバイザー

- ・ヒートアイランドを考えるうえで、地球温暖化対策としてのカーボンニュートラルの観点から、エネルギー政策や都市の温熱環境緩和への影響を評価・予測することが重要である。
- ・第1回 WG では、再生可能エネルギーの一例として廃棄物を利用した「メタネーション」実証施設の見学を行った。
- ・第2回 WG では、民生部門の省エネルギーについて2件の話題提供を受けて意見交換を行った。

【WG の開催状況】

第1回

▽開催日時 令和4年7月12日（木）15時00分～17時00分
▽開催場所 日立造船株式会社 築港工場

第2回

▽開催日時 令和5年3月1日（水）15時00分～17時00分
▽開催方法 会場（大阪市環境局第2会議室（あべのルシアス12階））及び
オンライン（Microsoft Teams）

技術評価 WG

主 査：西岡真穂主査
幹 事：木下進一幹事
アドバイザー：北宅善昭アドバイザー、山田宏之アドバイザー

- ・日除け、ミスト、その他街区における人への熱的負荷軽減に資する技術を対象に、性能評価方法について検討した。
- ・夏季の実測を行い、市販の WBGT 指数計を用いた物理測定に基づく評価の試行、問題点の整理を行った。

【WG の開催状況】

第1回都市デザインWG+第1回技術評価WG

▽開催日時 令和4年5月20日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第2回都市デザインWG+第2回技術評価WG

▽開催日時 令和4年7月1日（金）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第3回都市デザインWG+第3回技術評価WG

▽開催日時 令和4年10月6日（木）13時30分～15時30分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第4回都市デザインWG+第4回技術評価WG

▽開催日時 令和4年12月19日（月）13時30分～15時30分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

第5回都市デザインWG+第5回技術評価WG

▽開催日時 令和5年3月22日（水）13時30分～15時30分

▽開催方法 オンライン（Microsoft Teams）

熱負荷評価手法WG

主査：芝池英樹主査

- これまでの取組に加え、認証制度の対象となる技術の追加が検討される際には、関係するWGと連携して、当該技術に関するWUFI Proを主力シミュレーションツールに据えて、入力パラメータの調整や入力条件の整備等についての検討を行う。

【WG の開催状況】

開催実績なし

日射反射材認証制度検討WG

主査：西岡真稔主査

- ヒートアイランド対策技術認証制度について、窓フィルム以外の用途のフィルムの申請に関する認証基準及び試験方法などを検討する。

【WG の開催状況】

第1回日射反射材認証制度検討WG

▽開催日時 令和5年3月30日（木）10時00分～12時00分

▽開催方法 オンライン（Zoom ミーティング）

大阪 HITEC の会員区分・年会費

大阪 HITEC の会員区分・年会費は、以下のとおりです。

- ▽法人会員（議決権 1 口につき 5 票） 50,000 円 / 1 口
- ▽個人会員（議決権 1 口につき 1 票） 5,000 円 / 1 口
- ▽学生会員（議決権 1 口につき 1 票） 1,000 円 / 1 口

年会費納付のご案内の際に、毎年、会員のご連絡先（ご担当者様）について、確認しております。ご協力の程、宜しくお願いいたします。

大阪 HITEC は、随時、会員を募集しています！！

詳細な入会案内は、大阪 HITEC のホームページをご覧ください。

▽大阪 HITEC : <http://www.osakahitec.com/>



大阪 HITEC の HP

大阪 HITEC の構成メンバー

▽法人会員

アーキヤマデ株式会社	株式会社いけうち	株式会社エスシーエイエヌ
大阪ガス株式会社	株式会社大林組	関西電力株式会社
住ベシート防水株式会社	太陽エコブロック株式会社	ダイキン工業株式会社
株式会社大高商会	大日化成株式会社	株式会社竹中工務店
デクセリアルズ株式会社	東洋紡 STC 株式会社	日新工業株式会社
美濃焼クールアイランドタイル振興会		(以上 16 法人、五十音順)

▽個人会員

14 名

▽オブザーバー

大阪府、大阪市

以下の大学の名誉教授等の学識経験者が大阪 HITEC の活動に参画されています。

大阪大学、大阪公立大学、大阪市立大学、大阪府立大学、神戸大学、奈良女子大学、早稲田大学
(令和 5 年 3 月現在)

発行 / 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム事務局

〒583-0862 羽曳野市尺度 442

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所内

TEL:072-979-7062(直通)

